



岡 建 試 第 K - 134 号

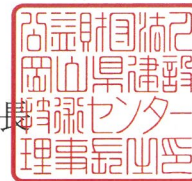
令 和 6 年 9 月 6 日

株式会社 北部砕石 殿

〒701-1201岡山市北区首部294-7

公益財団法人

岡山県建設技術センター理事長



骨材試験結果通知書

令和 6 年 8 月 2 日付けで下記のとおり、貴社（者）から依頼のありました品質試験を実施した結果は、別紙のとおりですので通知します。

記

1. 工 事 名 または用途	販売用
2. 工 事 場 所 または産地	岡山県美作市巨勢
3. 規格・材質等	C-30 [産業廃棄物処分量の許可；有]
4. 試 験 項 目	粗骨材の密度・吸水率試験 (JIS A 1110) 路盤材料のふるい分け試験 (JIS A 1102) 粗骨材の単位容積質量・実積率試験 (JIS A 1104) 粗骨材のすりへり試験 (JIS A 1121) 路盤材料の液性限界・塑性限界試験 (JIS A 1205) 路盤材料の修正 C B R 試験 (JIS A 1211)

注1) 本書は、依頼のありました上記4. の試験項目について、品質試験の結果を通知するものであり、試験依頼者の記入内容（上記1.～3.）について証明するものではありません。


注2) 品質試験は、試験依頼者から提出された供試品により実施しております。

注3) 本書は個別ページ単独では使用できません。

受付番号

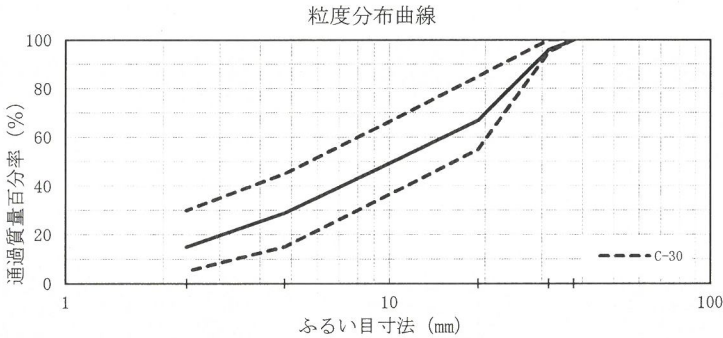
K - 134

路盤材料試験結果総括表

担当者	
-----	---

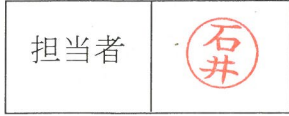
受付番号	K-134
試験日	令和6年9月6日
種別	C-30
産地	岡山県美作市巨勢
依頼者名	(株)北部砕石

公益財団法人
岡山県建設技術センター

密度・吸水率試験	表乾密度 D_s	2.69 g/cm^3
	絶乾密度 D_d	2.66 g/cm^3
	吸水率 Q	0.97 %
ふるい分け試験	 <p>粒度分布曲線</p>	
	粗粒率 $F.M.$	6.41
単位容積質量・実積率試験	単位容積質量	1.85 kg/l
	実積率	69.5 %
すりへり試験	すりへり減量	10.8 %
安定性試験	損失質量	— %
液性限界・塑性限界試験	液性限界 W_L	17.0 %
	塑性限界 W_P	NP %
	塑性指数 I_P	NP
修正CBR試験	最大乾燥密度 ρ_{dmax}	2.07 Mg/m^3
	最適含水比 W_{opt}	1.7 %
	修正CBR (締固め度95%)	54 %
備考		

骨材の密度及び吸水率試験

(JIS A 1110)



受付番号 K-134

試験日 令和6年9月6日

種別 C-30

産地 岡山県美作市巨勢

依頼者名 (株)北部砕石

公益財団法人
岡山県建設技術センター

測定番号	(1)	(2)	平均
① 表乾状態の試料質量 m_1 (g)	3081.6	3086.1	
② 試料+かごの水中質量 m_2 (g)	2297.3	2303.0	
③ かごの質量 m_3 (g)	362.7	362.7	
④ 試験温度 T (°C)	20	20	
⑤ 試験時の水の密度 ρ_w (g/cm ³)	0.9982	0.9982	
⑥ 表乾密度 D_s (g/cm ³)	2.68	2.69	2.69
⑦ 絶乾密度 D_d (g/cm ³)	2.66	2.66	2.66
⑧ 乾燥後の試料質量 m_4 (g)	3051.0	3057.4	
⑨ 吸水率 Q (%)	1.00	0.94	0.97

備考

$$\text{⑥} = (\text{①} \times \text{⑤}) / (\text{①} - (\text{②} - \text{③})) \quad \text{⑦} = (\text{⑧} \times \text{⑤}) / (\text{①} - (\text{②} - \text{③}))$$

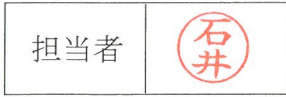
$$\text{⑨} = (\text{①} - \text{⑧}) / \text{⑧} \times 100$$

1. セメントコンクリート 絶乾密度 2.5 g/cm³以上 吸水率 3.0%以下

2. アスファルトコンクリート 表乾密度 2.45g/cm³以上 吸水率 3.0%以下

骨材のふるい分け試験

(JIS A 1102)



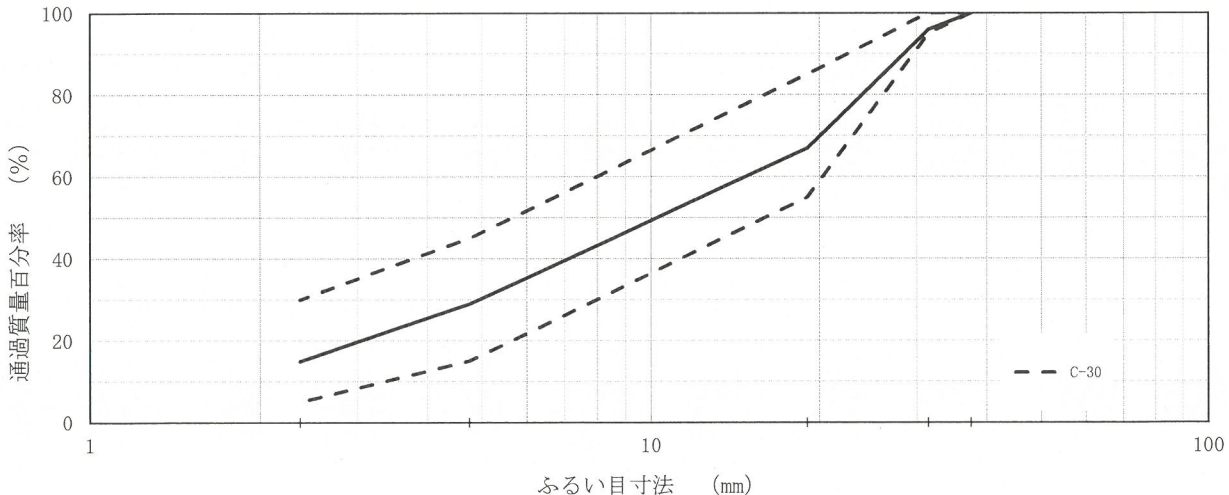
受付番号	K-134
試験日	令和6年9月6日
種別	C-30
産地	岡山県美作市巨勢
依頼者名	(株)北部砕石

公益財団法人
岡山県建設技術センター

ふるい目寸法	各ふるい残留量		累加残留量		通過率
	質量 (g)	百分率 (%)	質量 (g)	百分率 (%)	百分率 (%)
106 (mm)					
* 75.0					
63.0					
53.0					
* 37.5	0	0	0	0	100
31.5	578	4	578	4	96
26.5					
* 19.0	4,480	29	5,058	33	67
16.0					
13.2					
* 9.5					
* 4.75	6,176	38	11,234	71	29
* 2.36	2,140	14	13,374	85	15
* 1.18					
* 600 (μm)					
425					
* 300					
* 150					
75					
受皿	2,344	15	15,718	100	0
合計	15,718	100			
F. M.	6.41				


備考 機械ふるいによる。注) 粗粒率(F. M.)は、*印の累加残留百分率を加えて100で割ったもの。

粒度分布曲線



骨材の単位容積質量・実積率試験

(JIS A 1104)

担当者	
-----	---

受付番号 K-134

試験日 令和6年9月6日

種別 C-30

産地 岡山県美作市巨勢

依頼者名 (株)北部砕石

公益財団法人
岡山県建設技術センター

測定番号	(1)	(2)	平均
① 容器の容量 (ℓ)	9.982	9.982	
② 全質量 (kg)	23.103	23.157	
③ 容器の質量 (kg)	4.643	4.643	
④ 差引質量 (kg)	18.460	18.514	
⑤ 単位容積質量 (kg/ℓ)	1.85	1.85	1.85
⑥ 実積率 (%)	69.5	69.5	69.5


参考事項

単位容積質量 = ④ ÷ ①

実積率 = ⑤ ÷ G × 100 G = 骨材の絶乾密度

骨材のすりへり試験

(JIS A 1121)

担当者	
-----	---

受付番号 K-134

試験日 令和6年9月6日

種別 C-30

産地 岡山県美作市巨勢

依頼者名 (株)北部砕石

公益財団法人
岡山県建設技術センター

① 粒度区分	C
② 球の数 (個)	8
③ 回転数 (回)	500
④ 試験前試料の質量 (g)	5,000
⑤ 1.70mmフルイ残留量 (g)	4,459
⑥ すりへり減量 (%)	10.8


備考

$$\text{すりへり減量} = (\text{④} - \text{⑤}) \div \text{④} \times 100$$

- コンクリート用 舗装 35%以下 その他 40%以下
- 道路用 表層, 基層 30%以下 マガム, 浸透式 40%以下
瀝青及びセメント安定 50%以下

液性限界・塑性限界試験

(JIS A 1205)

担当者	
-----	---

受付番号	K-134
試験日	令和6年9月6日
種別	C-30
産地	岡山県美作市巨勢
依頼者名	(株)北部砕石

公益財団法人
岡山県建設技術センター

液性限界試験

落下回数	17	23	28	33	37	42
含水比						
容器番号	129	121	9	234	103	119
m a (g)	33.1	33.9	31.2	32.4	31.9	31.3
m b (g)	31.6	32.3	30.1	31.1	30.6	30.1
m c (g)	22.9	23.2	23.0	23.5	22.5	22.8
w (%)	17.6	17.2	16.8	16.7	16.5	16.3

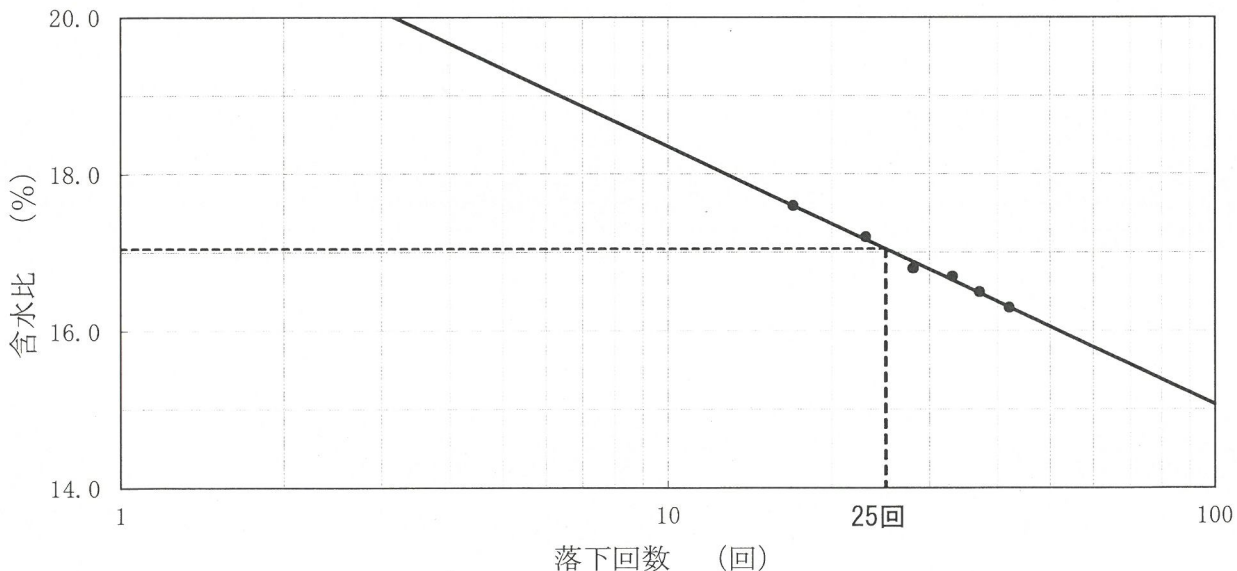
塑性限界試験

3mmのひも状にならず試験不能

含水比			
容器番号			
m a (g)			
m b (g)			
m c (g)			
w (%)	N P	N P	N P

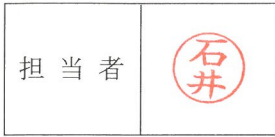
試験結果	液性限界 W_L	塑性限界 W_P	塑性指数 I_P
	17.0 %	N P %	N P

流動曲線



路盤材料の修正CBR試験

(JIS A 1211, 日本道路協会「舗装試験法便覧」による)



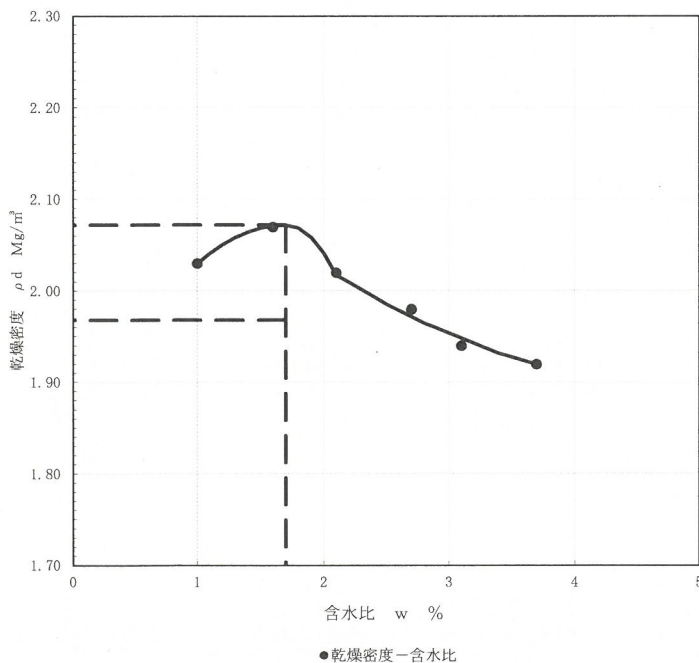
受付番号	K-134
試験日	令和6年9月6日
種別	C-30
産地	岡山県美作市巨勢
依頼者名	(株)北部砕石

公益財団法人
岡山県建設技術センター

試験方法	締固めた土		ランマー質量		4.5		kg		
突固め方法	E		落下高さ		45		cm		
試料の準備方法	空気乾燥法		突固め回数		92 (突固め試験)		回/層		
試料の使用方法	非繰返し法		突固め層数		3		層		
試験条件	水浸		モールド内径		15		cm		
			モールド容量		2,209		cm ³		
測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9
湿潤密度 ρ_t Mg/m ³	2.05	2.10	2.06	2.03	2.00	1.99			
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	2.03	2.07	2.02	1.98	1.94	1.92			
含水比 w %	1.0	1.6	2.1	2.7	3.1	3.7			

供試体番号	1			2			3		
突固回数	17回 (3層)			42回 (3層)			92回 (3層)		
試料の含水比 %	1.7			1.7			1.7		
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	1.90	1.91	1.91	1.98	1.98	1.97	2.07	2.07	2.08
平均値 ρ_d Mg/m ³	1.90			1.98			2.07		
荷重 2.5mm kN	4.20	2.90	3.70	6.42	5.78	5.35	8.29	10.1	9.25
貫入量2.5mmのCBR %	31.3	21.6	27.6	47.9	43.1	39.9	61.9	75.4	69.0
荷重 5.0mm kN	8.25	5.63	6.85	11.8	11.3	10.6	16.4	19.5	18.1
貫入量5.0mmのCBR %	41.5	28.3	34.4	59.2	56.9	53.2	82.6	98.2	91.2
CBR %	41.5	28.3	34.4	59.2	56.9	53.2	82.6	98.2	91.2
平均値 %	34.7			56.4			90.7		
最大乾燥密度 ρ_{dmax}	2.07 Mg/m ³			締固め度 95%			1.97 Mg/m ³		
最適含水比 w_{opt}	1.7 %			修正 C B R			54 %		

乾燥密度－含水比曲線



乾燥密度－CBR曲線

